

#### 4.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況

##### 1) 景観

###### (1) 地域の景観特性

調査区域においては、関門海峡並びにそれに面した地域における山並み等の自然環境、歴史や文化が薫る街並み及び人々の活動により構成される景観(関門景観)が形成されており、両岸の変化に富む水際線、その沿岸に連続する街並み、その背景として広がる緑豊かな山並みが、早い潮の流れと多くの船舶が行き交う海を介し、一体となって四季折々に表情を変える美しい景観を形づくっています。

また、調査区域では、「景観法」(平成16年6月18日法律第110号、最終改正：令和4年6月17日法律第68号)第8条第1項により定められた良好な景観の形式に関する計画として、北九州市・下関市で景観計画が策定されており、北九州市・下関市全域が景観計画区域となっています。加えて、北九州市、下関市の両市が連携して「関門景観条例」(平成17年2月13日下関市条例第284号、最終改正：平成23年12月21日下関市条例第55号)(平成13年10月2日北九州市条例第35号、最終改正：平成23年12月21日北九州市条例第37号)を制定しており、本条例に基づき「関門景観基本構想」(平成14年4月、下関市・北九州市)が作成され、調査区域全域が関門景観の区域となっています。

###### (2) 主要な眺望点

調査区域に分布する主要な眺望点は表4.1-55に、位置は図4.1-28に示すとおりです。

調査区域には、主要な眺望点として荒田埠頭、老の山公園、ナイスビューパーク等の18箇所があります。実施区域には、主要な眺望点が1箇所あります。

表 4.1-55 主要な眺望点

番号	名称	概要	市名	出典
1	大里公園	野外レクリエーション地	北九州市	①②
2	足立公園展望広場	展望地		①②
3	手向山公園	展望台		②
4	小文字山	野外レクリエーション地		③
5	中央公園（金比羅山）	野外レクリエーション地		①②
6	荒田埠頭	展望地	下関市	④
7	彦島大橋	展望地		④
8	海峡ゆめタワー（展望室）	展望地		④⑤
9	下関労働教育センター	展望地		④
10	あるかポート	展望地		④
11	老の山公園	野外レクリエーション地		④⑤⑥⑦
12	日和山公園	展望地		④⑤⑥
13	巖流島憩いの広場（バーベキューサイト）	野外レクリエーション地		⑤
14	金比羅公園	野外レクリエーション地		⑥
15	六連島灯台	展望地		⑤
16	一里山公園	展望地		⑥
17	彦島南公園	展望地		⑥
18	ナイスビューパーク	展望地		④⑤⑦

注) 表中の番号は図 4.1-28 に対応。

- 出典 : ①「公園情報」(令和5年3月、北九州市ホームページ)  
 ②「北九州市公園の本」(平成29年2月、北九州市建設局公園緑地部)  
 ③「魅力が満載！北九州の自然 北九州市自然百選」(平成20年、北九州市環境局環境政策部都市環境管理課)  
 ④「しものせき情報マップ」(令和3年5月、下関市ホームページ)、「しものせき情報マップ」(令和5年3月、下関市ホームページ)  
 ⑤「下関市公式観光サイト」(令和5年3月、下関市ホームページ)  
 ⑥「下関市の都市公園」(令和5年3月、下関市ホームページ)  
 ⑦「彦島地区まちづくり協議会公式サイト」(令和5年3月、彦島地区まちづくり協議会ホームページ)

### (3) 景観資源

調査区域に分布する景観資源は表 4.1-56 に、位置は図 4.1-28 に示すとおりです。

調査区域には、景観資源として北九州国定公園、関門海峡、老の山の 3箇所があります。

実施区域には、景観資源が 2箇所あります。

表 4.1-56 景観資源

番号	名称	概要	市名	出典
I	北九州国定公園	国定公園	北九州市	①②
II	関門海峡	下関市と北九州市に挟まれた、響灘（日本海）と周防灘（瀬戸内海）を結ぶ「六連島」から「串崎」までの約 27km の区間の海	北九州市 下関市	③
III	老の山	山並み	下関市	③

注) 表中の番号は図 4.1-28 に対応。

出典: ①「福岡県自然公園区域図」(平成 18 年 3 月、福岡県)

②「北九州国定公園」(令和 5 年 3 月、福岡県ホームページ)

③「関門景観基本構想」(平成 14 年 4 月、下関市・北九州市)

#### (4) 主要な眺望景観

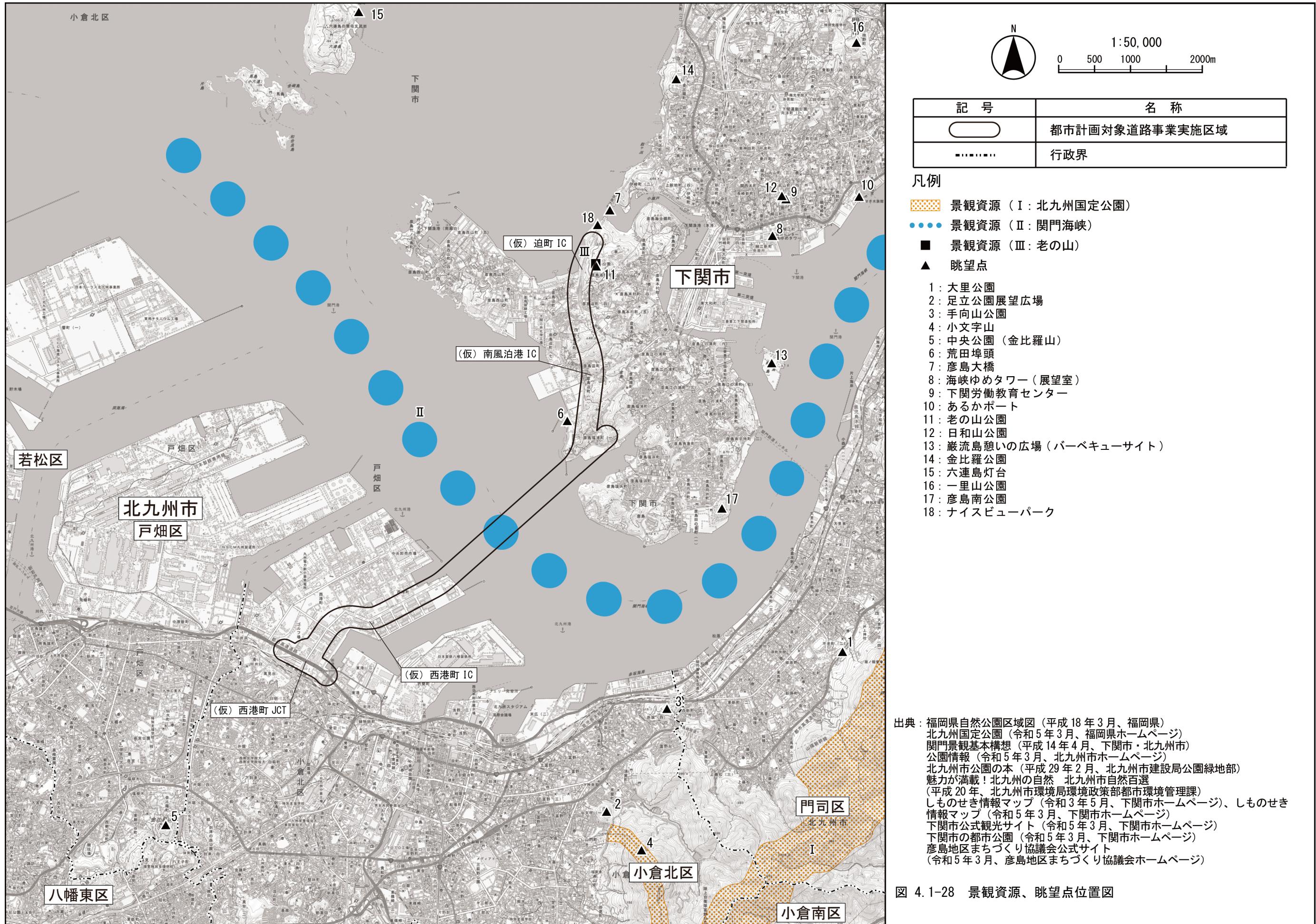
主要な眺望景観として、主要な眺望点からの景観資源及び実施区域の視認状況を整理しました。調査区域における主要な眺望景観の状況は、表 4.1-57 に示すとおりです。

調査区域には、実施区域及び景観資源を視認できる箇所が複数あります。

表 4.1-57 主要な眺望景観の状況

番号	名称	実施区域及び景観資源の視認状況	視認できると考えられる景観資源	市名
1	大里公園	遠景に実施区域を、中景に景観資源を視認することはできると考えられる。	II	北九州市
2	足立公園展望広場	遠景に実施区域を、中景に景観資源を視認することはできると考えられる。	II	
3	手向山公園	遠景に実施区域を、中景に景観資源を視認することはできると考えられる。	II	
4	小文字山	遠景に実施区域を、近景に景観資源（I）を、中景から遠景に景観資源（II）を視認することはできると考えられる。	I, II	
5	中央公園（金比羅山）	遠景に実施区域及び景観資源を視認することはできると考えられる。	II, III	
6	荒田埠頭	中景から遠景に実施区域を、遠景に景観資源（I）を、近景に景観資源（II）を視認することはできると考えられる。	I, II	下関市
7	彦島大橋	実施区域を視認することはできないと考えられる。		
8	海峡ゆめタワー（展望室）	遠景に実施区域及び景観資源（II）を、中景に実施区域及び景観資源（III）を視認することはできると考えられる。	II, III	
9	下関労働教育センター	実施区域を視認することはできないと考えられる。		
10	あるかポート	実施区域を視認することはできないと考えられる。		
11	老の山公園	中景から遠景に実施区域を、中景に景観資源（II）を、近景に実施区域及び景観資源（III）を視認することはできると考えられる。	II, III	
12	日和山公園	実施区域を視認することはできないと考えられる。		
13	巖流島憩いの広場（バーベキューサイト）	実施区域を視認することはできないと考えられる。		
14	金比羅公園	実施区域を視認することはできないと考えられる。		
15	六連島灯台	実施区域を視認することはできないと考えられる。		
16	一里山公園	実施区域を視認することはできないと考えられる。		
17	彦島南公園	中景から遠景に実施区域を、中景に景観資源を視認することはできると考えられる。	II	
18	ナイスビューパーク	実施区域を視認することはできないと考えられる。		

注) 視認できると考えられる景観資源の番号は、表 4.1-56 に対応。



## 2) 人と自然との触れ合いの活動の場

調査区域に分布する主要な人と自然との触れ合いの活動の場は表 4.1-58 に、位置は図 4.1-29 に示すとおりです。調査区域には、北九州国定公園や日明・海峡釣り公園等の主要な人と自然との触れ合いの活動の場が 24箇所あります。

実施区域には、日明・海峡釣り公園、老の山公園の 2箇所があります。

表 4.1-58(1) 主要な人と自然との触れ合い活動の場の概況

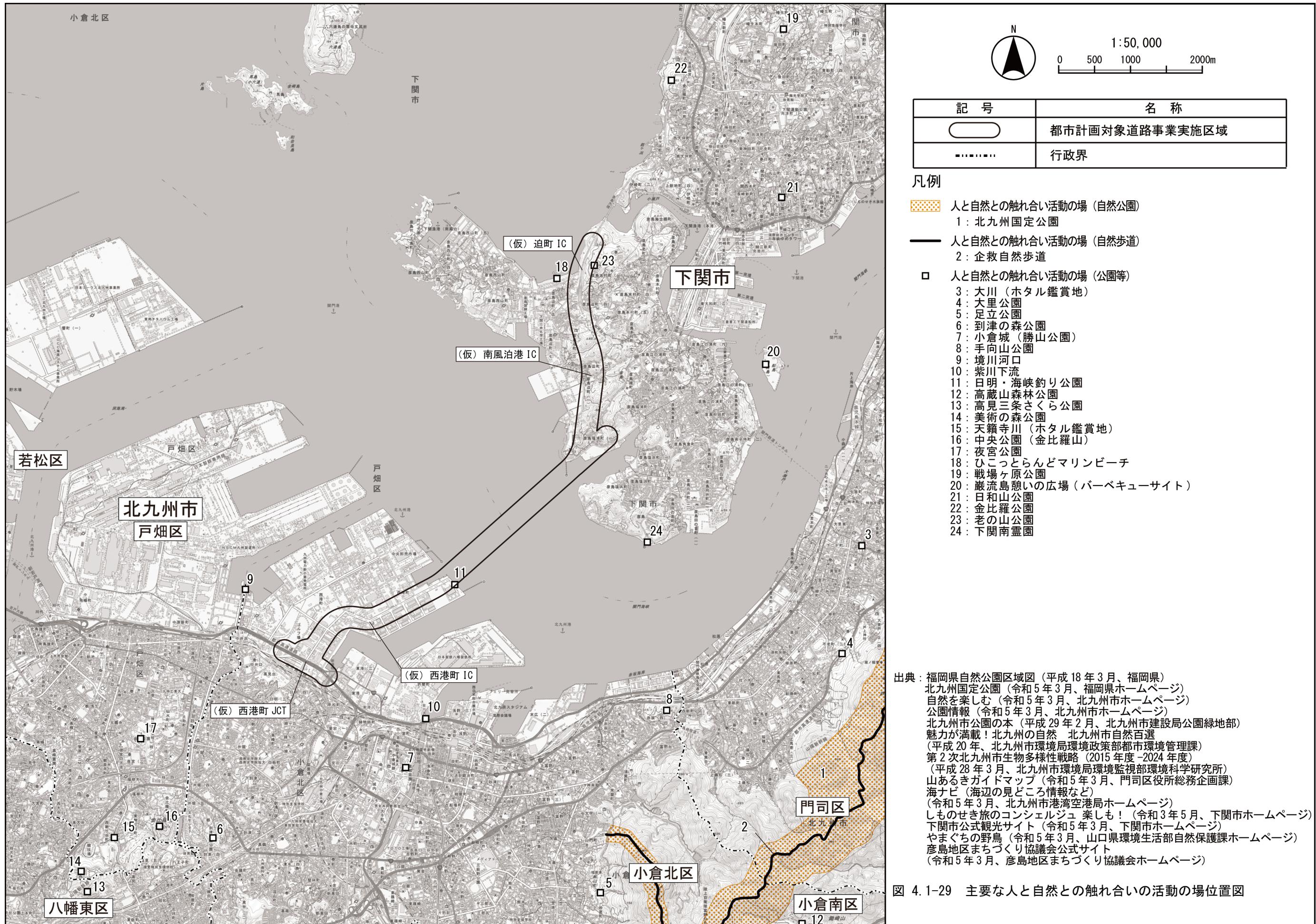
番号	名称	市名	概要	出典
1	北九州国定公園	北 九 州 市	カルストで有名な平尾台、皿倉山から福智山に至る山系及び足立山・風師山を含む地域。100 万都市の近郊にありながら、豊かな自然が残っている。	①②
2	企救自然歩道		門司区の清滝公園から企救山系を縦走し、小倉北区の足立公園に至る約 21km の遊歩道。主要な山々を結ぶ尾瀬上の自然道は、随所に景観スポットがある。	⑤⑧
3	大川 (ホタル鑑賞地)		門司区中二十町から永黒二丁目付近に、ゲンジボタルが飛翔する。見ごろは 5 月下旬から 6 月初旬である。	③
4	大里公園		関門海峡、そして響灘が望める、すぐれた眺望の公園。花見の名所でもあり、桜の季節には多くの人でにぎわう。	④⑤
5	足立公園		『森林浴の森日本百選』のひとつに選ばれた公園で、早朝だけでなく、昼間も散策やジョギングをする人が絶えない。梅、桜、椿、紅葉を見ることができる。	④⑤
6	到津の森公園		自然の森や環境を生かした動物園。自然に囲まれた中で生活する動物たちを観察することができる。観覧車の周辺でたくさんの桜を楽しめる。	④⑤
7	小倉城 (勝山公園)		「都心のオアシス空間」として、周辺の河川や道路と一体的な整備をし、多彩なイベントができる大芝生広場や水上ステージ、市民の憩い場であり環境未来都市にふさわしいエコを感じるグリーンエコハウスなどがある。夜桜見物でも有名である。	④⑤
8	手向山公園		響灘と関門海峡を望むことができ、背後に足立山系を控えた丘陵地にある。公園の中を歩いていると、いくつかの碑や史跡に出会うことができる。	⑤
9	境川河口		干潟が干出する河口には多くの貝類やハクセンシオマネキなどが生息している。また、数は少ないものの、カモ類・シギ類・カモメ類なども河口で見られる。	⑥
10	紫川下流		周辺の市街地や道路、公園等の整備を一体的に実施することにより水辺を活かした安全で快適な街づくりを進められている。	⑦
11	日明・海峡釣り公園		家族連れなど多くの人に利用されている北九州市初の海釣り公園であり、散歩等の利用も多い。関門海峡や対岸の彦島が一望できる。	⑨
12	高蔵山森林公園		高蔵山の中腹に位置する森林公園。高蔵山の北から西にかけては企救山系が連なっており、豊かな自然を感じとることができる。	⑥
13	高見三条さくら公園		公園をはじめ、町全体に山桜、ソメイヨシノ、楊貴妃桜などが約 1 ヶ月ほど咲き競う。	④⑤

表 4.1-58(2) 主要な人と自然との触れ合い活動の場の概況

番号	名称	市名	概要	出典
14	美術の森公園	北 九 州 市	南北を中央緑地に囲まれ、また、中央公園にも繋っている公園である。雄大な自然の中、美術館を中心に、彫刻の小径、遊歩道をつくり、各所に斬新なオブジェや彫刻を配している。春には彫刻の小径沿いが一面桜で彩られ、自然が織りなすアートも楽しむことができる。	④⑤
15	天籟寺川(ホタル鑑賞地)		戸畠区東鞘ヶ谷町～西鞘ヶ谷町付近に、ゲンジボタルが飛翔する。見ごろは5月下旬から6月初旬である。	③
16	中央公園(金比羅山)		公園の中央にある金毘羅池の周りにはカルガモなど野生動物を間近で見ながらウォーキングを楽しめる。また、登山道には桜並木があり、花見や散歩も楽しめる。	④⑤⑦
17	夜宮公園		閑静な住宅地の中、松林に囲まれた丘陵地に広がる公園。園内は、自然の地形を生かした遊歩道でめぐることができ、早春はウメ、春はサクラ、初夏はハナショウブ、ツツジ、ヒトツバタゴ(ナンジャモンジャ)が美しく咲き、四季折々に目を楽しませてくれる。	④⑤
18	ひこっとらんど マリンビーチ	下 関 市	彦島大橋から望めるところにあり、夏になると多くの海水浴客で賑わう。	⑫
19	戦場ヶ原公園		ソメイヨシノが320本あり、公園一帯が桜に覆われ、下関市では一番の桜の観光スポットである。	⑩
20	巖流島憩いの広場 (バーべキューサイト)		展望広場、散策道、釣りデッキや4か所の休憩所があり、海峡の絶景を楽しみながらバーべキューができる。	⑩
21	日和山公園		ソメイヨシノやヤマザクラ等の250本の桜があり、桜の名所として知られている。また、関門海峡を見晴らすことができる。	⑩
22	金比羅公園		春にはツツジや260本のソメイヨシノが開花する。金比羅神社の裏手にある広い公園で、グラウンド、遊戯広場があり、家族でのんびりすごせる。	⑩
23	老の山公園		渡り鳥が多く集まり通過する地点であり、南に海峡を挟んで北九州市、北に六連島泊地を望んで素晴らしい眺望を誇る。また、響灘を見晴らす眺望の良さで人気の総合公園であり、ソメイヨシノやヤマザクラ等の500本の桜やツツジが咲く。	⑩⑪⑫
24	下関南霊園		ヒヨドリが多く集まり通過する地点であり、ヒヨドリが海峡を渡る出発点である大山から対岸の小倉・門司までを一望できる。	⑪

注) 表中の番号は図 4.1-29 に対応。

- 出典 : ①「福岡県自然公園区域図」(平成18年3月、福岡県)  
 ②「北九州国定公園」(令和5年3月、福岡県ホームページ)  
 ③「自然を楽しむ」(令和5年3月、北九州市ホームページ)  
 ④「公園情報」(令和5年3月、北九州市ホームページ)  
 ⑤「北九州市公園の本」(平成29年2月、北九州市建設局公園緑地部)  
 ⑥「魅力が満載！北九州の自然 北九州市自然百選」(平成20年、北九州市環境局環境政策部都市環境管理課)  
 ⑦「第2次北九州市生物多様性戦略(2015年度-2024年度)」(平成28年3月、北九州市環境局環境監視部環境科学研究所)  
 ⑧「山あるきガイドマップ」(令和5年3月、門司区役所総務企画課)  
 ⑨「海ナビ(海辺の見どころ情報など)」(令和5年3月、北九州市港湾空港局ホームページ)  
 ⑩「しものせき旅のコンシェルジュ 楽しも！」(令和3年5月、下関市ホームページ)、「下関市公式観光サイト」(令和5年3月、下関市ホームページ)  
 ⑪「やまぐちの野鳥」(令和5年3月、山口県ホームページ)  
 ⑫「彦島地区まちづくり協議会公式サイト」(令和5年3月、彦島地区まちづくり協議会ホームページ)



#### 4.1.7 一般環境中の放射性物質の状況

##### 1) 空間放射線量率の状況

空間放射線量率（対象とする空間の単位時間当たりの放射線量）の状況については、平成23年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故以降、全国においてモニタリングポストが増設され、継続的にモニタリングが実施されています。これらのモニタリングポストにおける空間放射線量率の調査結果は、原子力規制委員会のホームページ等で、公開されています。

調査区域には、モニタリングポストは設置されていません。

なお、北九州市内及び下関市内のモニタリングポスト（全2箇所）における空間放射線量率の令和4年の調査結果は、表4.1-59に示すとおりです。各測定局における令和元年度の空間放射線量率（年間平均値）は、0.056～0.060 $\mu$ Sv/hで、自然放射線のレベルとなっています。

また、環境省が示している汚染状況重点調査地域の指定要件や除染実施計画を策定する地域の要件である1時間あたり0.23 $\mu$ Sv以上の数値に該当している地点はありません。

表 4.1-59 空間放射線量率（年間平均値）の調査結果（令和4年）

調査地点	空間放射線量率 ( $\mu$ Sv/h)
北九州市 八幡総合庁舎	0.060
下関市 西部高等産業技術学校	0.056

注) 空間放射線量率：対象とする空間の単位時間当たりの放射線量

出典：「令和4年度 環境省 環境放射線等モニタリング調査等業務結果報告書」（令和5年3月、公益財団法人日本分析センター）